

昨今の SNS による教員と生徒のやりとりについて、不適切な状況が県下で発生したことにより、次のように決めました。あわせて、生徒の送迎についても定めております。(平成 31 年 3 月改定)

県立伊丹西高等学校生徒指導に係るルール

1 生徒指導時の心得

- ① 指導にあたっては生徒の内面理解に基づく指導を心がける。
- ② 生徒の健康状態に十分配慮し、健康安全を最優先して指導する。
- ③ 指導後、関係教員との連携を密にし、綿密な事後指導を心がける。

2 生徒との携帯電話又はメール・SNSの使用について

(1) 携帯電話の使用について

生徒への連絡は、生徒の携帯電話には行わず、保護者を介した連絡を行う。やむを得ず生徒に直接電話連絡する際も、携帯電話には行わず、固定電話に連絡を行う。

(2) メール・SNSの使用について

- ① 教職員と生徒との間での使用は、教育活動（部活動指導・行事指導等）の必要時に限ることとし、メールやSNSを通じての私的なやりとりは行わない。
- ② 教育活動の必要時であっても、メールやSNSを通じて生徒と直接的なやり取りを行う場合には、事前に管理職の許可を得るとともに、保護者の承諾を得る。その際、複数の教職員が参加することにより、情報を共有し、透明性を高める。

3 生徒との面談や相談等の実施方法について

- ① 面談や家庭訪問等で行い、メールやSNSは使用しない。
- ② 原則として、校内又は保護者在宅の生徒宅で実施する。
- ③ 複数の教職員により組織的に対応する。やむを得ず準備室等で1対1の面談等を実施する場合は、部屋の窓や扉を開ける等、密室状態にならないよう配慮する。

4 教職員の自動車への生徒の乗車について

- ① 原則として、自家用車には生徒を乗せない。
- ② 緊急時にやむを得ず生徒を自家用車に乗せる必要がある場合には、事前に管理職の許可や保護者の承諾を得る。

(平成 31 年 3 月 改定版)